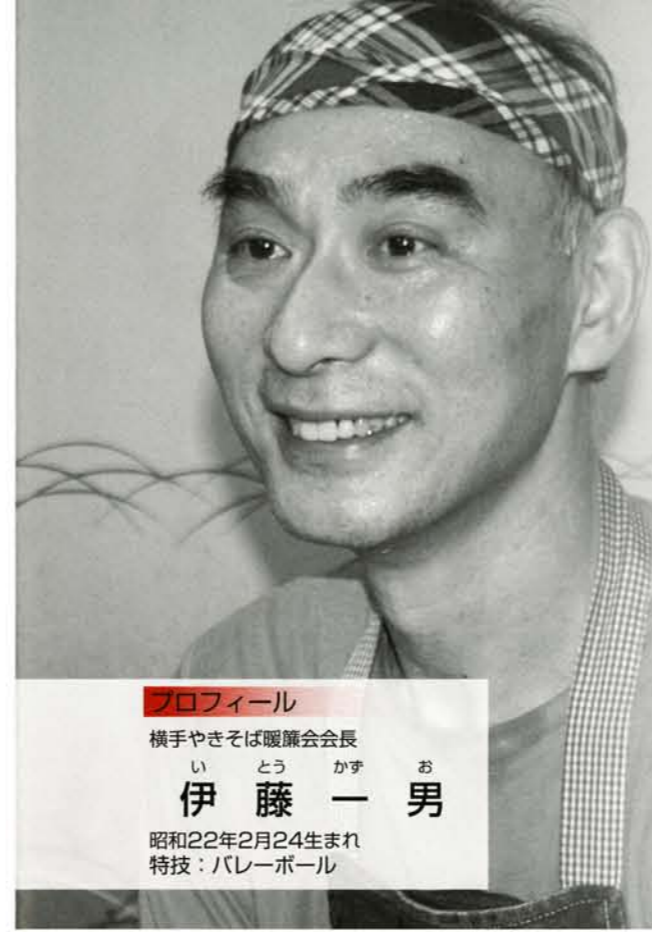


# 店品 技人

— ファイル 25 —

## 福 龍

横手市旭川1-4-17  
TEL.32-5750 FAX.36-4330  
E-mail enisi.setuko@brown.plala.or.jp  
【創業】昭和46年9月  
【営業時間】AM11:00~PM3:00  
PM5:00~PM7:00頃  
【定休日】日曜日  
【従業員数】10人



**プロフィール**  
横手やきそば暖簾会会長  
お 男  
伊 藤 一  
昭和22年2月24生まれ  
特技：バレーボール

現在、横手市旭川の本店、四日町の「横手やきそば館・ゆう」、十文字町道の駅店の三軒を切り盛りしながら、空前のブームである「横手やきそば」の暖簾会会長さんもされていて、超多忙な日々を送っていらっしゃる「福龍」さんにお邪魔しました。休み時間は移動中だけ！という芸能人並の忙しさのようですよ。

お店に伺ったのは、午後一時三十分頃でしたが、焼きそばを食べるために訪れるお客さんは、後をたちませんでした。

お忙しいところお邪魔してすみません。今日はよろしくお願ひします。早速ですが、いつもこの時間は、麺をつくられている時間と伺ったのですが、自家製麺に拘る理由を教えてくださいますか。

そうですね。焼きそばでも何でも、やっぱり自分が求めている味を追求したいからでしょう。

どなたかに教わったりはしなかったのですか。

いいえ、誰に教わった訳でもなく全て自己流なんです。最初のうちはなかなか思いど通りにできなくて、何回も作っては捨て、捨てては作ってを繰り返しました。結果、現在店に出している麺が完成しました。

なるほど。昨年の「横手やきそばグランプリ決定戦」の時は四店舗だけだったので、行列ができてすごかったですね。

そうですね。苦情もたくさん頂きましたので、昨年の反省を踏まえ、予選通過の十店舗に数を増やしました。そして「決定戦」で票が多かった店が「四天王」となるわけです。

この大会のお陰で店舗間でもいい刺激になって、味も大分良くなってきました。

競い合って味も成長していくという事は、良いことですね。社長さんはずっと焼きそば一筋ですか。

そうですね。もともと自分の母が本場で「満福食堂」という焼きそば屋をやっていました。自分も高校を出てからずっと焼いていますので、かれこれ四十二年は焼きそばを焼いていることになりすね。

試行錯誤の上完成した麺のお陰で、お店は毎日大忙しですね！「横手やきそば」がブームになったきっかけは何だったんですか。

横手市がPRしてくれたのがきっかけで平成十二年の秋にいきなり全国版のテレビで取り上げられたんです。その当時、日本中はグルメブームが一段落して「B級グルメ」にスポットが当てられ始めた頃でした。

いきなり全国版で取り上げられたんですか。

そうですね。そして急激にお客さんが増えたんですが、市内の焼きそば店の受け入れ体制ができていなくて、苦情もあったので「これではいけない」と思い、サービス接客の向上を目指して、暖簾会を発足させたんですよ。それが平成十三年の年です。

そんな事情があったんですね。焼きそば職人もその時に養成されたんですか。

れたんですか。

焼きそば職人を養成したのは、その二年後くらいからです。

現在は何名くらい登録されているんですか。

四十名程登録しております。でも、一般市民なので他に仕事を持っている方もいるため、主に活動している人は二十名くらいです。最初の頃は毎週土日にイベントがあっても、ほとんど私ひとりで出向いておりましたが、今は「焼きそば職人」がいるお陰で大変助かっています。

今では全国的に有名ですからね。私達も県外の出張に出掛け



▲味の決め手になるソース!

バレーボールをされているという事は知っておりましたが、そんなに凄腕前とは…。もったいなかったですね。

でも、バレーボールはしばらくやっていましたよ。社会人として全日本や国体にも何度か出場しましたし、指導者としてもあちこちに行きました。さすがにここ何年かは店が忙しくて、全然やっていないですけど…。

そうですね。まだまだ忙しい日々は続きそうですね。最後に間もなく久留米市で開催される「B・1グランプリ」に向けての意気込みと、抱負をお聞かせいただけますか。

わかりました。「B・1グランプリ」には全国から三十店舗が出場します。調理方法が全く違うもの同士が競い合うため、賞を獲得するのは簡単なことではないのですが、「横手やきそば」をアピールする絶好の機会ですので、精一杯がんばってきたいと思えます。

是非、がんばって来てくださいます。今日は忙しいところありがとうございました。



実際によく言われますよ。「横手やきそばの横手」ということで、今は「かまくらの横手」と同じくらい有名かもしれませんね。

そうかもしれません。お陰さまで全国の有名パートの物産展にもたびたび呼ばれることがあります。海外支店の物産展にも呼ばれることがあって、ありがたいことです。

すが、何店舗くらい加入されているんですか。

現在「暖簾会」に加入している店は四十店舗ほどです。実は近々組合にしようとして申請中なんです。その組合に加入しようとしている店舗は三十店舗ほどです。(※取材以後に組合が設立されました)

そうですね。店によって味も様々だと思うのですが、基本的な「横手やきそば」の基準はありますか。

特になんてありません。味も材料も自由で、ただ、麺が「ゆで麺」であることだけはなんです。みんなそれぞれ「うちの焼きそばが一番」と思っていて作っていますよ。

皆さん自信を持って自分の店の「横手やきそば」を作っているという事ですね。

では十月十一日から開催された「横手やきそば四天王決定戦」に参加する店舗はどのようになっていますか。

実はこの大会を開催するにあたって、事前に一般市民が覆面審査しているんです。その中から選ばれた十店舗が競うんです。



▲お店には、たくさんの有名人のサインや記念写真が飾られていました。

一口に四十二年と言いますけど、簡単なことではないですね。他の仕事をやろうと思ったことはないですか。

実は高校三年生の時、ちょうど東京オリンピック開催の年で